ファイルサーバー課題(2020年12月)

コーディング規約

作成日: 2020年12月10日

作成者: 藤田・石川

【1. 目的】

認識を合わせ、メンテナンス性を向上させるために定める

【2. プロジェクトの構成】

フォルダ構成はSpring Bootにより作成される構成に則る

java: \src\main\java 以下設計書に定めるパッケージ構成

html: \src\main\resources\templates 以下

css: \src\main\resources\static\css 以下

【3. 命名規則】

○Java○

クラス名: 先頭・言葉の区切りを大文字、それ以外は小文字で記述 (アッパーキャメルケース)

メソッド名・変数名: 言葉の区切りを大文字、それ以外は小文字で記述 (ローワーキャメルケース)

○html・css○

class・id名: 言葉の区切りを大文字、それ以外は小文字で記述 (ローワーキャメルケース)

○DB名・テーブル名・カラム名○

大文字は使用しない

テーブル名は英単語の複数形にし、言葉が区切られる場合は各単語複数形にする

言葉の区切りを\_ (アンダーバー)で記述 (スネークケース)

※DB名・テーブル名・カラム名の取得の際にAS句でローワーキャメルケースに変換し、Javaの変数名と整合させる

○SQL文○

SQL文はすべて大文字で記述

【4. コーディングスタイル】

◎インデント◎

タブでのインデントを原則

○Java○

行頭半角スペース4文字分を1タブ

メソッドの追加や{}で囲う命令の追加時には1タブ追加

○html・css○

行頭半角スペース2文字分を1タブ

◎コメント◎

○Java○

1行コメントの場合: // を行頭へ付与

複数行コメントの場合: /\* \*/ で囲む

○html○

ブラウザ上のデバッグツールで表示する場合のコメント: <!-- --> で囲む

ブラウザ上のデバッグツールで非表示にする場合のコメント: <!--/\* \*/--> で囲む

○css○

/\* \*/ で囲む

【5. 禁止事項】

定めなし

【6. 制限事項】

定めなし

【7. 推奨事項】

・最終的なフォーマットはeclipseの整形ツールで自動化が望ましい

・コメントは変数名、メソッド名、各処理について記述する

　→認識の齟齬や意図しない使用を防止するため